

(福) ケアハウス信愛館

◆名残りの秋桜が冷たい風に揺れる頃となりました。この度、ご縁を頂きケアハウス信愛館に着任させていただきました。私は長きにわたり、医療従事者・介護従事者として勤めて参りました。遠い日の頃から、ヴォーリズ氏の創設された記念病院には憧れを抱いていました。今この施設で働けることに感激致しております。

気持ち新たに、喜びも悲しみもご利用者様や職員と共に歩んで参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◆十月七日(水)と十六日(金)には、佐川美術館ツアーへ出掛けました。

【平山郁夫展、平和を求めた遙かなる想い】【悠久のシルクロード】など、戦後日本画の世界に大きな足跡を残した日



本画家・平山郁夫展を堪能されました。帰りには、お茶も楽しんで下さり、良いツアーだったと喜びの感想も頂きました。

◆十月十五日(木)には、厚労省推奨の日を守り、例年より早めですが、インフルエンザ予防接種をここ信愛館にて受けて頂きました。接種者はヴォーリズ記念病院の内科医師です。お一人お一人に優しくお声掛けをして下さり不安少なく受けて下さいました。

◆十月二十三日(金) 毎月恒例の映画会を行いました。今月は山本周五郎の【雨あがる】。黒澤明監督が山本周五郎の短編をもとに書いた遺稿が映画化したものです。剣の達人でありながら人の良さが災いし、思うように士官になれない浪人の姿をユーモラスに描き、見終わった後に爽快な気分になれる良質な時代劇でした。鑑賞された皆様からも、「良かったわ。何回も笑いました。映画館で見てるみたい

で感動しました。」など感謝をいただきました。

◆最後になりましたが、入居者様には楽しい食事や爽快で安全な入浴、安らぎのある生活と安心して暮らして頂ける環境作りなど生活をお支えさせて頂きたく思います。どうぞ宜しくお願い致します。

渡辺 久子・報